

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
上級旅行実務 Advanced Travel Business		1年・2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	旅行業務取扱管理者試験必修	履修済み2年生も聴講可
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
国内観光地理、旅行関連法規、旅行業務総合演習				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
国内観光地理、旅行関連法規、旅行業務総合演習				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
小鮎 滋則		講師室	8月下旬(8/24-27)の9時から16時 (授業時間を除く)	授業中に指示します
授業の概要				
テーマごとの過去問題の演習、解説の繰り返しにより理解を深めます。 過去問題の徹底分析により出題傾向、出題形式、問題の特徴を把握し、9月の国家試験の受験対策を進めます。				
授業の目標				
国家試験である「国内旅行業務取扱管理者試験」合格を目指す実践的な試験直前対策講座です。 試験勉強のやり方を学び、法律や約款の文章に馴染み、試験問題に慣れ、合格レベルに到達できるようにします。				
授業の方法				
テーマごとに重要ポイントについて講義をしますが、過去問題の演習、解説を繰り返しながら理解を深めることが主となります。				
学習の成果(学習成果)				
過去問題を実際の試験と同じ2時間で解答する演習として行い、試験に慣れるようにします。授業を真摯に聴講し、指示された復習をきちんと行うことにより、国家試験である「国内旅行業務取扱管理者試験」に合格することができるようになります。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	国家試験の問題の特徴と直前対策・学習方法			
第2回目	旅行業法	講義と演習		
第3回目	旅行業法	講義と演習 2		
第4回目	平成26年度国家試験解答演習			
第5回目	旅行業約款	講義と演習 1		
第6回目	旅行業約款	講義と演習 2		

第7回目	旅行業法・旅行業約款 演習
第8回目	平成25年度国家試験解答演習
第9回目	国内各種運送約款 講義と演習
第10回目	国内旅行実務 運送機関（JR営業規則）および宿泊料金 講義と演習 1
第11回目	国内旅行実務 運送機関（JR営業規則）および宿泊料金 講義と演習 2
第12回目	平成24年度国家試験解答演習
第13回目	国内旅行実務 観光資源 講義と演習 1
第14回目	国内旅行実務 観光資源 講義と演習 2
第15回目	国家試験最終対策 まとめ

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%	授業で使われる教材を準備して臨んでいる。授業に集中し、必要なことはノートに取り、積極的に質問する。S評価の基準：上記参加態度を全て満たすもの。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
試験	80%	3回行う国家試験の過去問題の正答率により評価を行います。 S評価の基準：S=90-100（正答率60%以上:合格基準を上回った場合）
発表内容（態度含む）		
その他		

教科書と参考図書

2015年版 U-CANの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン（ユーキャン学び出版） 2014年版でも可

履修上の留意点・ルール

国家試験を目指す学生はチャレンジ精神旺盛であることを期待します。
